

大学共同利用機関の外部検証結果について(案)

検証結果(全体)

※各大学共同利用機関の検証結果は、参考資料 1（自己検証結果報告書）及び資料 1-2（外部検証結果（案））を参照

- ◆ すべての大学共同利用機関について、自己検証のとおり大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。
(※なお、今回の検証の対象ではない高エネルギー加速器研究機構共通基盤施設・加速器研究施設について、大学共同利用機関の研究活動の基盤を支えていることを確認)
- ◆ 全体として、各分野の中核的な研究拠点として研究資源の維持・発展に努め、共同利用・共同研究の発展に貢献しており、研究資源のデジタル化や異分野融合・新分野の創成に向けた取組も積極的に行われている。
このほか、学術的・社会的動向に対応した組織の改編等について多くの機関で行われている。
- ◆ 他方で、研究者コミュニティ等に対するより開かれた運営、国際的な研究動向の更なる反映、産業界との連携や社会への還元、研究の発展や研究資源の共有等の観点からの他の機関・大学等との連携強化等については、なお一層の取組が必要である。
また、研究費の不正使用等が発生している機関に対しては、再発防止策を含めたコンプライアンス確保の取組について、改善を要する点として指摘している。

今後の課題(例)

(1) 大学共同利用機関の在り方について

- ・ 国内外の学術的・社会的な動向を踏まえた研究活動の充実及び共同利用・共同研究機能の強化、異分野融合・新分野創成の推進
- ・ 各研究分野の中核的な研究拠点として発展し続ける基盤としての、年齢・性別・国籍等、研究者の多様性の向上
- ・ 国内外の研究者コミュニティの意見の反映のための、運営組織における多様性の向上や一層開かれた運営の推進
- ・ 優れた研究環境を生かした若手研究者の育成、総合研究大学院大学との連携・連携大学院制度の活用等による大学院教育への貢献
- ・ 限られた財源・人員下での研究資源の共有、効率的・効果的な運営のため、法人のリーダーシップによる法人内の各機関の連携や、大学・研究開発法人等との組織的連携の強化
- ・ 異分野融合・新分野の創出等による研究力強化、人材育成の充実、運営の効率化等のため、法人の枠を超えた連携の推進（「連合体」の取組を含む）

(2) 検証の実施の在り方について

- ・ 各機関や分野の特性を踏まえつつ、自らの強み・特色と課題を可視化し、研究者コミュニティのみならず社会からの理解を得るための指標の設定及び結果の提示（人文・社会科学分野への考慮、データの整理の在り方を含む）
- ・ 関連分野の国際的な研究機関とのベンチマーク
- ・ 各法人の実態を踏まえつつ、各大学共同利用機関及び関連する法人内の研究組織等を含めた検証対象の整理
- ・ 国立大学法人等の第 4 期中期目標期間における評価の在り方の見直しを踏まえ、法人評価と検証との関係性の整理

各大学共同利用機関の外部検証結果（案） 総合所見一覧

【人間文化研究機構】

○国立歴史民俗博物館

歴史系博物館をもつ特性を生かした「博物館型研究統合」の取組から、歴史民俗学の中核拠点として顕著な研究成果を生み出している。優れた異分野融合、社会貢献の取組も行われており、自己検証のとおり、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

研究資源のデジタル化を積極的に行い、多様な共同利用・共同研究活動が活発に実施されているが、限られた人員と予算の中で、課題の整理と他機関との連携強化による戦略的な取組が求められる。

○国文学研究資料館

国文学に関する研究資料を大規模に集積してデータベース化して共同利用・共同研究に供するなど、日本文学研究の活性化に大きく貢献しており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

今後、基盤的な研究と新分野の開拓双方の更なる発展に向け、国際化の視点にも留意しつつ、分野を超えた関係機関との一層の連携強化が求められる。

○国立国語研究所

日本語研究の中核的研究拠点として、新たな学問領域である「コーパス日本語学」を創設、戦略的に先導して顕著な成果をあげている。国語研によるコーパスの維持・提供は日本語研究のみならず幅広い研究分野の活性化に貢献しており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

総研大と連携した大学院教育への貢献など、若手人材育成を推進するとともに、より外部に開かれた公募研究の実施を含めた大学等との一層の連携強化を図ることが求められる。

○国際日本文化研究センター

日本文化に焦点を当てた研究所として、国際性や学際性を目指した活動を行っている。研究成果の発信に積極的に取り組んでおり、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

国際的にも日本文化への関心が高まる中で、センターの設立目的及び「国際日本研究」の重要性に鑑み、国内外の研究者コミュニティの意見を十分に取り入れながら日文研としての今後の研究の方向性を示し、大学等の教育研究活動に一層貢献していくことが求められる。

○総合地球環境学研究所

文理融合型の研究所として地球環境問題に関する学際研究や「超学際研究」を推進し、研究水準は総じて高い。全ての研究を大型国際共同研究プロジェクトとして進めることで、極めて高い国際性を維

持しており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

プロジェクト方式に伴い全ての研究者が任期制であることは、研究者の流動性を高めている反面、キャリア形成という点では課題があり、若手人材育成のための一層の取組が求められる。

○国立民族学博物館

民族学に関する世界最大級の研究資料を保有し、積極的にデータベース化を進めて共同利用・共同研究に供するとともに、博物館機能を通じて研究成果を社会に還元する取組を進めており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

国際的な研究動向の把握に基づく機関全体の運営の充実や、より広く外部研究者の参画を得た共同研究の実施など、一層開かれた運営を行うことが求められる。

【自然科学研究機構】

○国立天文台

世界最先端の観測装置・研究施設を運用して共同利用・共同研究に供することにより顕著な研究成果をあげている。また、研究成果の発信という点でも他の機関の範となる取組が行われ、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

限られた予算で効率的な運用を進めるため、台内・研究者コミュニティの意見を十分に取り入れながら、長期的視野に立った機関の運営が求められる。

○核融合科学研究所

核融合研究の中核的拠点として、国内外の大学等研究機関の教育・研究活動に貢献しており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

今後も核融合炉実用化に向けた諸計画との具体的な連携を一層進めるとともに、大学等との連携強化、コミュニティのニーズを踏まえた研究支援活動の強化などを通じ、核融合分野の発展に向け成果を挙げていくことが求められる。

○基礎生物学研究所

基礎生物学の中核的研究拠点として顕著な研究成果をあげているほか、貴重な生物資源を共同利用・共同研究に供するなどコミュニティの研究支援・新分野の開拓にも大きく貢献しており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

最先端機器の導入・更新が滞っており、国際的研究競争力を維持するためにも、安定的な財源が求められる。

○生理学研究所

最先端の実験機器を核とした共同利用・共同研究体制により顕著な研究成果をあげており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。
新分野創出や人材育成においても、時代に即した取組がコミュニティの発展に貢献している。

最先端機器の導入・更新が滞っており、国際的研究競争力を維持するためにも、安定的な財源確保はもとより、関係機関との一層の連携強化が必要である。また、国際化についても引き続き取組が求められる。

○分子科学研究所

分子科学分野の中核的研究拠点として質・量ともに顕著な研究成果をあげているほか、人材育成の面でもコミュニティの活性化に大きく貢献しており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

多くの海外研究機関が予算や人員を拡充している中、国際的研究競争力を維持するためにも、安定的な財源はもとより、関係する研究機関との一層の連携強化を図り体制の充実が求められる。

【高エネルギー加速器研究機構】

○素粒子原子核研究所

世界最先端の加速器実験施設を核とした共同利用・共同研究体制により顕著な研究成果をあげている。また、素粒子、原子核物理研究の国際拠点として複数の国際共同実験において中核的役割を果たすなど、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

予算の確保に努めつつ、コミュニティのニーズに応えた加速器の長期運転、研究支援体制の充実のための効果的・効率的な取組が求められる。

○物質構造科学研究所

4つの大型量子ビーム施設によるマルチプローブを強みとした共同利用・共同研究体制により世界を先導する顕著な研究成果をあげており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

放射光施設の今後の国際競争力の維持が課題であり、国内の関係研究機関・施設との連携強化を含め長期的な運用方針に沿った戦略的な取組が求められる。

○加速器研究施設・共通基盤研究施設

加速器研究施設・共通基盤研究施設は大学共同利用機関ではないが、世界最先端の加速器実験施設の維持、性能向上、また基盤的技術の面から素核研、物構研の優れた研究活動の基盤を支えている。

限られた財政環境の中で、長期的な研究の将来構想や最先端の研究レベルを維持するための体制充実が課題である。また、共通基盤研究施設については、研究成果を生かして広く社会へ貢献する活動も期待される。

【情報・システム研究機構】

○国立極地研究所

極域科学分野における我が国唯一の研究機関として、国の大規模プロジェクトのみならず国際共同プロジェクトにおいても中核的な役割を担っており、当該分野の若手育成にも積極的に取り組むなど、自

己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

特に北極域研究は近年重要性が高まっており、産学連携を通じた社会との関わりの強化や、異分野融合の取組を一層積極的に推進することが求められる。

○国立情報学研究所

情報学の幅広い分野において顕著な研究成果をあげるとともに、卓越した学術情報基盤を保有・提供しており、情報学分野のみならず、全ての学術・研究開発分野に大きく貢献している。また、時代の要請に応えた柔軟な新分野開拓を積極的に行うなど、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

コロナ禍を受けて早急な情報基盤整備が不可欠となっている中、情報研に期待される役割は大きい。人員及び施設の強化とともに、産業界との連携強化、大学との連携による人材育成の取組強化が求められる。

○統計数理研究所

統計数理科学における我が国の中核拠点として顕著な研究成果をあげている。同分野の人材育成にも大きく貢献しており、自己検証の通り、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

幅広い学術分野において統計数理的手法が求められる中、データサイエンス人材の育成は急務であり、そのための中核的役割を果たすことが期待される。保有している大型計算機の一部が運転停止しており、今後の共同利用・共同研究体制のあり方について、コミュニティのニーズを踏まえた検討が求められる。

○国立遺伝学研究所

遺伝学研究の中核的拠点として、ゲノム情報や生物材料等の研究資源を保有して共同利用・共同研究に供しており、顕著な研究成果をあげている。また、若手育成にも尽力しており、自己検証のとおり、大学共同利用機関として備えるべき要件に照らして十分な活動を行っていると認められる。

現在の最先端の研究レベルを維持するためには最先端機器の導入・更新が滞りなく行われることが必要である。社会課題解決のために重要な領域であり、関連する他機関との一層の連携強化が求められる。